

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区新道寺106-1

団体名 古民家蘇生工房

代表者 柳本 隆彦

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)		こみんかそせいこうぼう
団体名		古民家蘇生工房
(ふりがな)		やなぎもと たかひこ
代表者氏名		柳本 隆彦
所在地	市内事業所	北九州市小倉南区 新道寺106-1
	主たる事業所	
事業概要		古民家再生事業
企業・NPO法人等の別		企業
業種（企業のみ）		建設業
従業員数（企業のみ）		1～5人
ホームページの有無		有
ホームページURL		https://kominka-y.com

連絡先

担当部署	事務課
担当者	佐竹 剛
電話番号	093-452-3526
メールアドレス	satake@kominka-y.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

団体名 古民家蘇生工房

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な 取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					日々の節電等社内全体での取り組み	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	⑪
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3 R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					再生資源を原材料の全部または一部に使用して製造・加工がなされた建築リサイクル資材の利用促進・シュレッダー紙は雑紙改修袋に入れ最寄りの出張所にだしている	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	⑪
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					建材等の仕入れは市内事業者優先して調達	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	①
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					お客様へより健康生活できる空気を清浄する風のないエアコン（Fcon）まどの技術開発と推進研修会に参加している。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	⑯
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)	北九州エコプレミアム選定制度					ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	⑭
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					2019年度より有給休暇取得促進化	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	②
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					年齢・性別・障害・国籍・学歴・宗教・支持政党などを理由にせず、人材本位、能力本位の採用を実施	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					パワハラ防止法等ハラスメントに関する法令を遵守している ①パワハラ事例を基に1回／月の集合ミーティングの際に、枠を取研修会を実施 ②目安箱を設け、社内だけでなく、下請け・取引先などの関係者からの事例収集、分析による事例検証を実施し、情報をオープンにすることで、社内外環境造りを推進している。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	②
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					従業員に対して定期健康診断を実施している また、社内平均年齢が53歳と高いので、健診結果をもとに（本人承諾の元）再検査・要精密検査の受診促進実施による予防措置を図るとともに、社内コミュニケーションをしっかりと取って、ワークシェアによる残業時間の短縮等を図っている。（一人に負担が集中しないようにしている） また、建設業という管理者への負荷が高い業種のため、社員との会話を重視し、メンタケアを推進している。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格手当や資格取得費用を負担し、従業員の取り組み意欲を高めている	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報 の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					反社会的勢力に対する基本方針を策定し、社内で周知している	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGsに関する取組みを開示	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	⑪

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和7年9月25日

団体名 古民家蘇生工房

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

安易に優良な古民家を取り壊すのではなく、再生という手法を用いた新たな産業・技術革新により、技術のある高齢化した職人の再雇用の場の提供による働き甲斐、経済成長、優良な古材を使った質の高い住宅の提供による住み続けられる「まちづくり再生」による廃棄物の減少によるCO2削減により、気候変動対策への取組みといたします。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野 に「○」		SDGs達成に向けた 重点的な取組	指標（KPI）・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で 設定してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係		
					最も関連性のある重 点戦略との関係		最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済	○	廃棄物を大幅に増やすリ民家の解体ではなく、再生という手法を用いることによる大幅な廃棄物の減少によるCO2の減少、技術のある高齢化した職人の再雇用の場創出による働き甲斐、経済への活性化を目指す。	指標 (KPI)	CO2削減量	稼げる まち	○	指標
社会	○		目標値		彩りあ るまち		⑪ 社会課題を意識し、日常生活の中で解決に向けた行動に取り組む市民の割合
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	2025年10000Kg ↓ 2030年15000Kg	安らぐ まち		具体的な取組
経済			指標 (KPI)		稼げる まち		27 社会環境やニーズに即した都市基盤・施設の維持
社会			目標値		彩りあ るまち		指標
環境					安らぐ まち		具体的な取組
経済			指標 (KPI)		稼げる まち		指標
社会			目標値		彩りあ るまち		具体的な取組
環境			その他		安らぐ まち		具体的な取組

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団 体 名：古民家蘇生工房

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何ができるか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
市民	住み続けられるまちづくり再生	古民家再生事業を通じて	再生事業の技術革新 高齢者雇用（技術のある職人） 古民家解体による廃棄物の削減	・古民家再生技術の確立 ・技術の高い高齢化職人の再雇用 ・古材再利用による廃棄物削減 ・古材再利用による高品質伝統工法の維持

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
スラッグ® & ビルドによる優良古材の廃棄で、廃棄物も増え、かつ、貴重な木材が消滅する課題に対し、古材再利用により、高い技能を持つ職人を活用することで、高品質かつ高意匠の伝統工法木造の維持を図り、後世に残すことが目標	伝統工法による古民家再生ノウハウ及び技術を伝承する技術者及び技能者の人材不足	民家再生協会やまちづくりプロジェクトなどのNPO法人や大学などの教育機関と連携して、左記目標と方向性をともにする関係者との連携をもって	左記の利害関係者との連携強化を図るとともに、人材育成や技術向上を図り、事業活動の更なる拡大により先目標の達成を目指す。	・貴重な古材再利用 ・廃棄物現象によるCO2削減 ・目標意識共有グループとの連携 ・伝統工法技術の伝承 ・高品質伝統工法木造を後世に受け継ぐ

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。